

保護者のための 情報モラル教室

話し合っていますか？家庭のルール

～安全で安心なインターネット利用のために～

動画教材 スライド資料 パンフレット

文部科学省では、児童生徒を取り巻く情報化の進展に対応すべく、児童生徒に対してはもとより、家庭や地域等を対象に情報モラルに関する指導・啓発を行うため、保護者向けの動画教材、スライド資料、パンフレットを作成しました。

本教材は、文部科学省「情報化社会の新たな問題を考えるための教材等」ホームページ（URL ページ裏記載）にも掲載しています。

PTAの集会等、保護者の方を対象とした様々な場で活用いただき、情報モラル教育の重要性を理解していただくとともに、家庭教育に生かしていただける内容としています。



～教材の構成～

- 動画教材
- スライド資料
- パンフレット

～利用する講師の方のために～

- 講義ガイド

動画教材の内容は、とある家庭の日常ドラマとしました。このドラマをきっかけに、問題点や疑問点を参加者同士で話し合ったり、スライド資料を用いて説明したりといった活用ができます。

また、スライド資料には講師用の説明文を掲載しており、講義ガイドと一緒に活用することで、様々な方がすぐ利用できるようになっています。

研修会の流れ（例）

教材の使い方や、下記以外の研修会例等は、「講義ガイド」に詳しく紹介されています。



	45分	90分
研修会例 (45分)	冒頭講義 「動画A」視聴 → 「動画B」視聴 → 「動画C」視聴 「動画A」解説 → 「動画B」解説 → 「動画C」解説	
研修会例 (90分)	冒頭講義 「動画A」視聴 → 話し合い → 発表 「動画B」視聴 → 話し合い → 発表 「動画A」解説 → 「動画B」解説	「動画C」視聴 → 話し合い → 発表 「動画C」解説

● 動画教材の内容とスライド資料の内容 ●

動画教材は、動画 A～動画 C の 3 種類と、それらをつなげてポイントを追加した「通し動画」があります。スライド資料は各動画の解説に加えて、研修会の冒頭で用いる「導入部分」を加えた、4 つの区分で構成されています。

以下では動画 A～動画 C の内容と、解説のスライド資料を紹介します。

動画 A 「はじめが大切」

父母と、長女ゆうなさん、次女はるなさん、弟ひろとさんの 5 人家族。次女のはるなさんが中学校進学を前に、スマートフォンの購入をお母さんをお願いしています。

「みんなスマホ買ってもらっているんだよ。」



そしてスマートフォンの購入後の家族の様子。自分のしていることに夢中になり、家族全員がリビングにいるのに、会話が少なく、ただいだけという状態に。しっかり者の長女ゆうなさんは、何か言いたげです。

【スライド資料の内容】

- ・スマートフォンの所有率
- ・親子のコミュニケーション

動画 B 「知らなかったではすまされない」



ゲーム機でホームページを見ている弟のひろとさん。ゲーム機でホームページが見られることに母はびっくり。

次の日、ママ友と会話する母は、インターネットの利用には様々な危険もあることを知り、「なんかすごく不安になってきた・・・」と言。

【スライド資料の内容】

- ・ゲーム機のインターネット利用とペアレンタルコントロール
- ・ゲームのレーティング（年齢制限）
- ・SNS の情報発信の危険性
- ・フィルタリング
- ・インターネットの利用に関する問題とトラブル



動画 C 「家庭のルール」

次女のはるなさんが中学校に進学したことで、交友関係や生活リズムが変わったのに、ルールを見直さずに押し付けていた母。はるなさんは母とけんかをして部屋を出て行ってしまいました。

母は長女のゆうなさんに相談を持ちかけます。長女のゆうなさんは話し合うこと、ルールを見直すことの大切さなどを母に伝えています。

夜、夫と話す母。ルールの大切さをしみじみ感じたようです。



【スライド資料の内容】

- ・インターネットから子供を守るために必要なこと
- ・家庭のルール作りのポイント
- ・成長や生活リズムに合わせたルールの見直し
- ・大人の意識や保護者の連携



情報化社会の新たな問題を考えるための教材等

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/1368445.htm



考えよう 家族みんなで
スマホのルール

私たちは子供たちの情報モラル育成に取り組みます

文部科学省